

平成29年度 第1回 安曇野市協働のまちづくり推進基本方針
及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会 会議概要

1	審議会名	平成29年度第1回安曇野市協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画策定・評価委員会
2	日時	平成29年6月22日(木) 午後1時30分から午後3時30分まで
3	会場	本庁舎 4階 大会議室西
4	出席者	丸山委員、栗田委員、山田(直)委員、吉田委員、佐治委員、細川委員、青柳委員、小澤委員、磯野委員、山田(百)委員、西澤委員、望月委員
5	市側出席者	宮澤市長、宮澤市民生活部長、小林地域づくり課長、山田地域づくり課長補佐兼まちづくり推進係長、金子まちづくり推進係主査、中山まちづくり推進係主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 2人
8	会議概要作成年月日	平成29年6月27日

協 議 事 項 等

1 会議の概要

委嘱書交付

- (1) 開会
- (2) あいさつ
- (3) 自己紹介
- (4) 設置要綱及び委員会の役割について
- (5) 会長及び副会長選任
- (6) 安曇野市「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」について
- (7) 自治基本条例について
- (8) 議事
 - ①協働の計画に基づく進捗状況について
 - ②平成29年度市民活動サポートセンター事業計画について
- (9) その他
 - ①今後のスケジュールについて
 - ②その他
- (10) 閉会

2 会議事項概要

委嘱書交付 (宮澤市長より)

- (1) 開会 (進行: 宮澤市民生活部長)
- (2) あいさつ (宮澤市長)
- (3) 自己紹介 (委員→市事務局)
- (4) 設置要綱及び委員会の役割について

【事務局】設置要綱及び委員会の役割について説明

- (5) 会長及び副会長選任

【事務局】会長及び副会長の選任についてお諮りしたい。

※委員の互選により、会長に栗田委員、副会長に磯野委員、細川委員を選出

【事務局】それでは、会長と副会長よりごあいさつをお願いします。

【栗田会長】大任を引き受けることになった。第1期より委員会に関わっている。第1期の時には、安曇野市の良い所は人と人のつながりであるということ、また、区への加入について、また、地域のリーダーをどう養成していくか、ということについてご意見が出ていた。これから2年間、どのように協働を推進していくか、より良いまちづくりに貢献したい。

【磯野副会長】協働はとても大切なこと。良い形で協働を知っていただくこと、やらされるのではなく、共に力を出し合う協働があれば良いと思う。

【細川副会長】これまでの経験を生かし、皆さんの力を借りながら、安曇野市が協働という当たり前の自治体になるよう、また、市民一人ひとりが意識できるよう、微力ながら務めていきたい。

(6) 安曇野市「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」について

【会長】事務局より説明をお願いします。

【事務局】「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」について説明。また、補足として市民活動サポートセンターについて説明。

【会長】事務局より説明があったが、委員より何か質問はあるか。

【委員】総合計画と本計画は上下の関係になっているが、計画年度が異なる。これは支障がないか。

【事務局】上位に位置づく総合計画に基づいて第2次の本計画を策定していく。

(7) 自治基本条例について

【会長】事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】自治基本条例について説明。

【会長】事務局より説明があったが、委員より何か質問はあるか。

【委員】第3条（定義）第5項に、協働の主体として議会が出てくるが、本計画との整合性はいかがか。

【事務局】自治の主体は市民、市議会、市の3者として条例の中で協働を謳っている。本計画策定時には、市民が行政とどう関わっていくかを主体に策定された。この時点で議会は別として捉え計画には入っていなかった。第2次計画については、自治基本条例がベースにあるため、これからご議論いただくことだと考えている。

(8) 議事

①協働の計画に基づく進捗状況について

【会長】事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】「協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり推進行動計画」に基づく進捗状況について説明。

【会長】事務局より説明があった。委員より何か質問はあるか。

【委員】進捗状況の資料は早めにいただきたい。また、色など見やすい工夫をお願いしたい。

【委員】昨年までは事前に送付いただいていた。今回だけだと思われる。

【事務局】事前送付に努める。また、見やすい工夫に努める。

【委員】今回は第3期となるが、2期までの委員会委員数は15人であったか。

【事務局】第1期は15名、第2期は14名であった。設置要綱では15名以内となっている。

【委員】市広報で掲載されていた「市民協働事業提案制度」は、本委員会の関係か。

【事務局】本制度は市民参画の一つのシステムとして、市が次年度に協働で実施したい事業テーマを設定し、市民より具体的な事業を提案していただき、協働で実施する制度である。

【委員】幼児教育の研究をしている。本委員会に幼児教育関係の委員はいるのか。また、人づくりは幼児教育が大切である。計画の中に幼児に関わる項目はあるか。

【事務局】本計画の推進に必要なことは、各委員及び委員会での研究の中で、検討していく。

【委員】評価の観点から言うと、主たる推進責任者を明確にした方が良いのではないか。また、区担当職員は83区それぞれにいるのか。

【事務局】協働はそれぞれの主体が自覚と責任をもって取り組むことである。本計画はそれを推進するための計画である。また、区担当職員は市内83区にそれぞれ2名ずつ配置している。

【委員】本年度、市民協働事業提案制度でフォーラムの開催について、市民提案を募集していた。こういうことこそ、協働であり、良い企画である。

【委員】大学とのホームページのリンクについて、具体的にどの大学とのリンクか。

【事務局】市民活動サポートセンターのホームページで、信州大学、松本大学のホームページとリンクしている。

【委員】進捗状況を一年通して見返し確認できるよう、個々の行動要領について、目標に対しどの程度進んでいるか、示せる部分はわかるように表記していただきたい。

【事務局】協働は数値で表せないことが多い。出来るだけ評価しやすいよう、工夫する。また、委員会で都度報告し、ご確認いただく。

【委員】進捗状況を数値でなくてもA、B、Cなど段階で表せたら良いかと思う。また、個々にみると、達成されている割に残っている課題の部分もあるので、その点、わかりやすくなると良い。

【事務局】第2次計画づくりに向けて現計画の総括が必要になる。個々の行動要領について、今後評価をいただくため、評価しやすい資料を工夫する。

【委員】進捗状況について表情のマークで示したり、色分けしたりするとわかりやすい。

【委員】PDCAサイクルの評価を出していただければ良い。冊子のチャートにある、「協働委員会」がどう構成されるかが大事。チェックの評価をどうするのか、第3者評価をどうするかにもよると考える。

【事務局】冊子のチャートにある「協働委員会」であるが、これは本委員会を示している。

【委員】協働事業の評価シートが作成されている。今後、各委員にご確認いただければ、評価をどのようにしているか、さらに詳しくわかると思われる。

【事務局】計画全体の評価の他に、個別協働事業の評価を行っていただく。第2回以降、委員会で報告し、説明する。

②平成29年度市民活動サポートセンター事業計画について

【会長】事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】「平成29年度市民活動サポートセンター事業計画」について説明。

【会長】事務局より説明があった。委員より何か質問はあるか。

【委員】市民活動サポートセンターは官民をつなぐ中間支援組織のようなものか。また、市との関係はどう位置付けられているのか。

【事務局】市の直営である。機能は中間支援組織のようなイメージで良い。協働の拠点として位置付けており、協働の推進のため、各機能を備えている。

【委員】協働に関する啓発活動について、アンケート調査を早々にしてみてもどうか。アンケートが関心を高めるキッカケになる。

【事務局】第2次計画策定に向けて、今後、アンケート調査を予定している。

【委員】市民活動サポーターとして関わっているが、センターの現状について不安に思っている。委員の皆さんにもセンターへ足を運んでいただき、改善点等のご意見をいただければと思う。

【委員】市民活動サポートセンターでの相談の対応にスピード感が欲しい。また、市民活動に対し、ノウハウ等を活かして、もっと活力を与えていただく支援をしていただきたい。

【事務局】スキルアップを図りながら、ニーズに応えられる体制を整えていく。

【委員】市民活動サポートセンターの対応はスピードが遅い。知識だけでなく経験が必要。失敗しながらでも学んでいっていただきたい。

(9) その他

①今後のスケジュールについて

【会長】事務局より説明をお願いしたい。

【事務局】今後のスケジュール（案）について説明。

②その他

【事務局】近々の協働事業について情報提供。

【委員】市民協働事業提案制度は、一度採択になった団体も継続して申請できるのか。

【事務局】テーマに沿った事業提案であれば、どの団体でも申請できる。

【会長】以上をもって全ての議事を終了する。

(10) 閉会

【副会長】平成29年度第1回協働のまちづくり推進基本方針及び協働のまちづくり行動計画策定・評価委員会を閉会します。熱心なご審議、ありがとうございました。

以上